

村民大運動会を10月21日に

～みんなで参加しよう～

スポーツの秋です。すみきった秋空のもとに、村民の融和と、家庭のだんらん、そして、健康な体力づくりに、村民運動会を計画いたしました。幼児から老人まで多数参加されることを希望します。

村民運動会には、青年の部（25才以下）、婦人（40才以下）の部（40才以上）の部、壮年男子（25才以上）の部、老人（60才以上）の部があります。

出場希望の方は、各地区の青年団、婦人会、分館、部落長がとりまとめています。申込みください。

一 プログラム

午前の部	午後の部
1. 開会式	1. パン食い
2. 竹馬の友	2. ムカデ
3. 早飲み	3. 化粧
4. 玉入れ	4. アベック
5. ピンつり	5. ギョウ引き
6. あなたのケツアツ	6. つな引き
7. 両手に花	7. 障害物
8. 大玉送り	8. チューアンドチュー
9. 強力	9. リレー
10. 中食 (盆踊り大会)	10. 閉会式



「交通事故のない明るい村、運動を奨励している青年団が」と、自分たちの手で立看板をつくらせて部落の要所にそなえつけるなどして交通安全（団長鈴木安衛、団員22名）

小杉青年団

交通事故防止にとり組む 危険な場所に立看板

で、小杉地区は、六月一日から阿賀野川堤防を走る県道大江山、五果、安田線の橋あけ工事のため、自動車は部落内の村道を迂廻するようになった。

同地区の村道は、狭いうえにカーブが多く、交通量の増加によって交通事故の危険性が高まってきた。

そこで小杉青年団では、交通事故防止をするため、検討をしたところ、地理的不慣れな運転者に注意をうながしたり、部落の人たちの交通安全意識を高めるために、自分たちで標語を考え、立看板に慣れない手で文字を書き、七月一日に危険な箇所や部落の出入口にそなえた。

県道大江山、五果、安田線は、数年前までデポポロ道で自動車の往来は少なかった。しかし、横雲橋、泰平橋間の道路が改修され、ハイウェイ一なみの道路に整備されたこ

教育委員に 武藤伝維氏再任

九月末で任期満了となった武藤伝維教育委員の再任について、さる八月の臨時議会で満場一致同意を得、十月一日付委員として再任された。武藤氏は横越出身六十五才。

総合計画審議会 会長に田村忠雄氏 副会長に佐藤三次氏

九月十一日公民館において総合計画審議会が開催された。この審議会はさる七月二十日任期満了となつて、新しく委員が選任されたため。

会議はまず副会長に長に田村忠雄氏、副会長に佐藤三次氏を互選した後、村の総合計画の中の基本計画（昭和48年度・昭和49年度）について審議された。

中浦老人クラブ囲碁将棋大会本村で開催す

中浦原都老人クラブ連合会囲碁将棋大会は、去る八月三十一日横越村公民館において開催された。

この大会は、県大会予選をかねて行われたもので中浦四町村からそれぞれ二名の代表選手が出場して熱戦がくりひろげられた。

本村から囲碁に佐藤清、岩田怡一氏が、将棋に藤田基蔵阿部参市、田村才吉氏が出場した。

参加者の中には、有段者も多数おり、老人クラブの大会とは思えない白熱した大会で成績は次のとおり。

▽囲碁の部
①水村住一郎（村松）

②小林正一郎（村松）
③岩田 怡一（横越）
▽将棋の部
①亀山 清吉（亀田）
②谷沢 幸蔵（亀田）
③田村 才吉（横越）

第五回 亀田・横越地区 柔剣道大会

◎期日 十月十四日
◎会場 亀田中学校 体育館
◎試合 小学、中学、高校一般

よい子を育てる家庭教育相談事業

10月7日からBSNTVで「1.2の3ちゃん」を放送

巡回相談は10月26日

新潟県教育委員会では、乳幼児教育の重要性を考慮して、地域巡回相談やテレビ今年七月から開設した。この相談事業は、満二才児をもつ、おとうさん、おかあさんを対象に行われるもので、毎月一回県内の著名講師から乳幼児の育児のこと、保育のこと、家庭教育に関するご相談されたい方は、是非出席されるようお願いいたします。対象者あてに送り読んでもらうやり方、一方、対象者から返信（ハガキに、自分の子どもと曜日午前九時三十分から十五分間「1.2の3ちゃん」として県教委へ送付、別名「ふうせん通信」と呼んでおり、本村の対象者は五十七名いる。それのまでご覧ください。

横越中 武藤 トキ子

ともサロン



▲評▼

一週一時間の習字の時間だけでは、なかなかうまく書けないが、古歌君の作品はよくまとまりどっしり書けている。

筆がくたびれているせいかもしれないが、だぶついた感じだが、基本的な筆法をしっかり練習したらもっとよくなると思う。

（横越中学校校長 江口正巳）

朝露に濡れた野良着も心地よく黄金の稲田我は廻りぬ
楽しみは家族そろって夕涼みさやけき目を見て語る時
美しく華やかに咲き新しい門出を祝う新婚夫婦

▲評▼
行書のけいこは、はじめばかりであるが、武藤さんは筆づかいの要領をのみにて形も正確に書けている。しかし、うまく書けているが、もっと伸び伸びと大胆に書けたらすばらしい作品になると思う。

（横越中学校校長 江口正巳）

横越、大江山地区 親善俳句大会

日時 昭和四十八年 十月十四日 午前九時から
会場 横越村公民館
席間 当日発表 十時、切多数の村民のみなさんが参加されることを希望します。

主催 小阿賀吟社
大江山俳句連盟
後援 横越村公民館

文化祭 11月3・4日 おもな催しもの(本館)

0菊 花 展 0郷土芸能大会
0楽 鏡 展 0民 具 展
0農産物品評会 0青年作品展

トッパ記事の説明

金塚は、今から四百五十年ほど前、円通寺が薬師の附近にあった頃、同寺の所領であったと言われる。

その頃は老杉樹が繁った岡で、沢原から幾津の川木原に至る間の狐の通る路であり、狐が住んでいたという狐穴もあり、別名で「狐山」ともいわれた。

狐という名詞は、「業く」という動詞から旧文法第一級の得格で打切つてある点異例の點だ。日本の民間信仰では狐を一種の聖霊とし、神をそこに置き下し奉祀する風習がある。（小林虎、地志野著）

在民の作神様として信仰される豊田大寺を築る庚申講が、創年毎に繰る初庚申祭に、古い藩民を護る、石神を建てての狐が生まれ名跡と伝えられる。